

第72回お試しアカウント付き並列プログラミング講習会 「MPI 基礎：並列プログラミング入門」実施報告

スーパーコンピューティングチーム

2017年3月6日（月）～7日（火）、東京大学情報基盤センター4階413遠隔会議室にて、第72回お試しアカウント付き並列プログラミング講習会「MPI 基礎：並列プログラミング入門」が開催されました。

本講習会は、東京大学内および学外における当センターのスーパーコンピュータの利用を考えているユーザに加え、社会貢献の一環として、高性能計算や並列処理の技術習得を目的にした企業に所属する研究者、技術者の方が参加可能になっております¹。

受講者は、学部学生：1名、大学院学生(修士)：2名、企業の方：4名、参加者合計：7名、でした。

1週間有効となるお試しアカウントが与えられ、Reedbush-U スーパーコンピュータシステムの利用方法、MPI(Message Passing Interface)を用いたプログラミングに関する基礎演習が、2日終日の日程で行われました。

当日のプログラムを、以下に載せます。

- 3月6日（月）
 - 10：00 - 10：30 受付
 - 10：30 - 12：30 ノートパソコンの設定、テストプログラムの実行など（演習）
 - 14：00 - 15：45 並列プログラミングの基本（座学）
 - ・ 並列計算機の種類、並列プログラミングモデル
 - ・ MPI の特徴とインターフェースの説明
 - ・ 性能評価指標：台数効果とは
 - ・ アムダールの法則とは
 - ・ データ分散方式：1次元分散、2次元分散、ブロック分散、サイクリック分散
 - 16：00 - 17：00 MPI プログラム実習 I(演習)
 - ・ コンパイルの仕方
 - ・ バッチジョブシステムの使い方
 - ・ ピュア MPI 実行
 - ・ ハイブリッド MPI 実行
 - ・ プロセス間加算のサンプルとアルゴリズムについて

¹ 企業に所属する研究者、技術者の方は、受講前にアカウント申込書（直属の上司等の署名捺印があるもの）の提出が必要です。詳細は当事業のホームページをご覧ください。

● 3月7日(火)

10:00 - 12:30 ファイル入出力の基礎(演習)

- ・ ファイルシステムについて
- ・ MPI-IOの基礎
- ・ makeの活用

14:00 - 15:30 MPIプログラミング実習II(演習)

- ・ 行列-行列積の並列アルゴリズム
- ・ 行列-行列積の並列化実習(簡易並列化・データ非分散版)

15:45 - 17:00 MPIプログラミング実習III(演習)

- ・ 行列-行列積の並列化実習(完全並列化・データ分散版)

7名の参加者について、講習会に関するアンケートをご提出いただきました。主要な項目の集計結果を以下に掲載します。

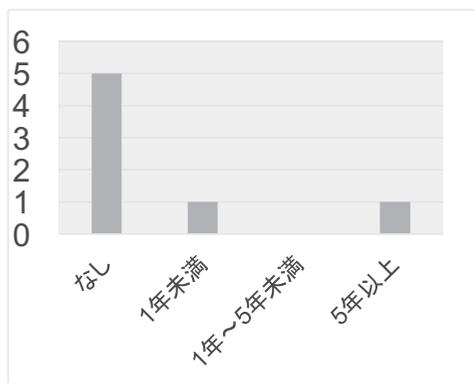


図1 並列プログラミング経歴

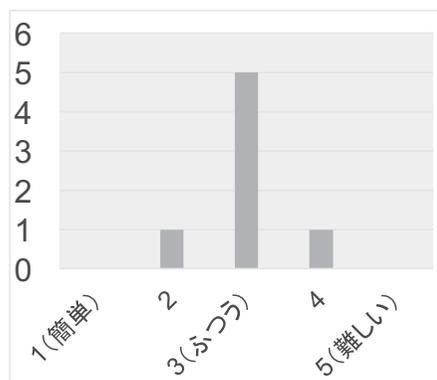


図2 配布資料の内容

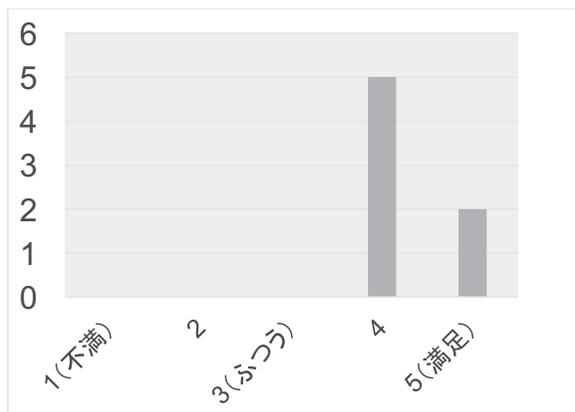


図3 参加した満足度

図3より、顧客満足度の平均値は4.3でした。

また、以下の感想をいただきました。

- MPIでの行列転置、単一ファイルへのread/writeは知りませんでした。今後利用してみます。

同様の講習会があれば、「また受りたい」という回答が6名、「どちらともいえない」が1名で、その他の講習会にも期待されていることが伺えます。

平成24年4月から、当センターのスーパーコンピュータシステムを利用する企業利用者向けトライアルユース制度（パーソナルコース相当）では、お試しアカウント付き講習会の受講が義務づけられています。企業の方でトライアルユース制度（パーソナルコース相当）をご利用の方は、本講習会の日程について事前にご確認ください。

詳細および講習会への申込みは、以下のホームページでご確認ください。

<http://www.cc.u-tokyo.ac.jp/support/kosyu/>

以上